機能名 BL-08 ファイル操作機能 ページ BL-08_01

BL-08 ファイル操作機能

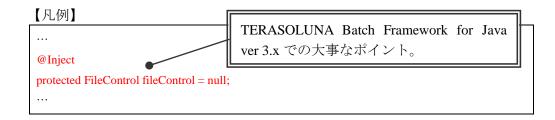
■ 概要

◆ 機能概要

- ファイル操作機能は、TERASOLUNA Batch Framework for Java ver 2.x で使用していたファイル操作機能と同一のものを利用して、ファイル操作を行う。
- 本項目では、TERASOLUNA Batch Framework for Java ver 2.x との違いのみを説明 するものとし、ファイル操作機能の詳細な説明は、TERASOLUNA Batch Framework for Java 機能説明書(引用資料)の「BC-02 ファイル操作機能」を参照 すること。

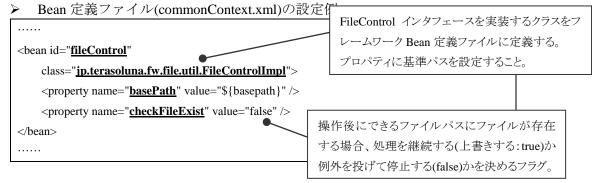
◆ コーディングポイント

- 本説明書でのコーディングポイントは、TERASOLUNA Batch Framework for Java 機能説明書(引用資料)の「BC-02 ファイル操作機能」のコーディングポイントと 異なる以下の項目についてのみ説明を行う。
 - ファイル操作クラス (FileControl) を利用する例
 その他の項目については、TERASOLUNA Batch Framework for Java 機能説明書(引用資料)の「BC-02 ファイル操作機能」を参照すること。
- 次ページから本機能を使用する際に大事なポイントについては、二重線の吹き出 しを使用して強調している。



BL-08 ファイル操作機能 BL-08 02 機能名

ファイル操作クラス(FileControl)を利用する例



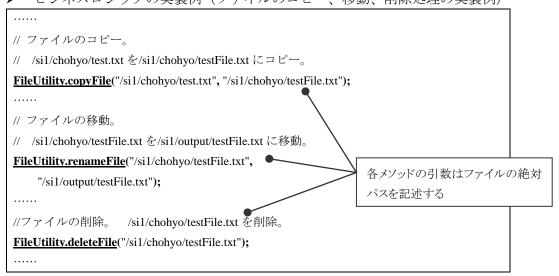
```
ビジネスロジックの実装例(ファイルのコピー、移動、削除処理の実装例)
@Component
public class Sample001BLogic implements BLogic {
                                     ファイル操作機能を利用するビジネスロジックは、
   @Inject
                                     @Inject を使用して FileControl インタフェース実装
   protected FileControl fileControl = null;
                                     クラスをビジネスロジックに DI する。
   (…中略…)
   public int execute(BLogicParam arg0) {
       // ファイルのコピー (相対パスを設定する例)
       // /si1/chohyo/testtxt を/si1/chohyo/testFile.txt にコピー。
       // 基準パスは「/si1/」
       fileControl.copyFile("chohyo/test.txt", "chohyo/testFile.txt");
       // ファイルの移動(相対パスを設定する例)
       // /sil/chohyo/testFile.txt を/sil/output/testFile.txt に移動。
       // 基準パスは「/si1/」
       fileControl.renameFile("chohyo/testFile.txt", "output/testFile.txt");
                                                               各メソッドの引数はファイルの
                                                               相対パス、もしくは絶対パス
       //ファイルの削除(相対パスを設定する例)
                                                               を記述する
       // /si1/chohyo/testFile.txt を削除。
       //基準パスは「/si1/」
       fileControl.deleteFile("chohyo/testFile.txt");
       // ファイルのコピー(絶対パスを設定する例)
       // /si1/chohyo/test.txt を/si1/chohyo/testFile.txt にコピー。
       fileControl.copyFile("/si1/chohyo/test.txt", "/si1/chohyo/testFile.txt");
(…以下略…)
```

機能名 BL-08 ファイル操作機能 ページ BL-08_03

▶ ビジネスロジックの実装例 (ファイル結合の実装例)

| ファイルの結合。 | 以下に挙げるファイルをリストに格納し、ファイルを | /si1/chohyo/output001.csv | /si1/chohyo/output002.csv | /si1/chohyo/output003.csv | / 素i1/chohyo/output003.csv | / 素i1/chohyo/output001.csv"); fileList.add("chohyo/output001.csv"); fileList.add("chohyo/output002.csv"); fileList.add("chohyo/output003.csv"); fileControl.mergeFile(fileList, "output/mergeFile.csv");

● ファイル操作ユーティリティクラス(FileUtility)を直接利用する例▶ ビジネスロジックの実装例(ファイルのコピー、移動、削除処理の実装例)



◆ 拡張ポイント

なし。